

# 在台湾学汉语

第二十九届足羽高中汉语短训班

第 1 期  
2020.1.31  
星 期 五

## 結団式

1月30日(木)4限,2年4組教室にて,幾分緊張した雰囲気の中,第29回中国語コース語学研修の結団式が行われました。

校長先生からは「語学研修は健康が一番大切です。どんな研修でも健康でなければ実のある研修はできないので,十分気をつけて欲しい」と新型コロナウイルス予防の重要性を意識されたお言葉をいただき,研修団一同身が引き締まる思いでした。

次に,団長の片桐先生は,「中国の諺に『水を飲むときには井戸を掘った人のことを忘れない』というのがある。今回で29年連続29回目だが,1回目の先輩方の思いを胸に,皆さんには下級生にバトンを渡す重要な役割があることを認識して欲しい。また,新型コロナウイルスの影響で,キャンセルが相次ぐ中,今回参加できることに対して,保護者への感謝を忘れないで欲しい」と語った。

続いて,研修団生徒代表の宮前 二椰(みやまえ にや)さんが,「現地では,中国語の勉強はもちろんのこと,今まで2年間学んだ中国語を活かして,日本の良さを現地の人々に伝えていきたいと思えます。これから,10日間という少し長い期間,クラスメートと共同生活をするようになりますが,そのことを通して,多くのことを学び,絆を深めていきたい」と力強く語ってくれました。

最後に,東武トップツアーズ(株)福井支店の柳原 一貴(やなぎはら かずき)さんから,出発にあたっての諸注意があり,松澤生徒指導部長や青山国際部長の話の後,担任の一花先生の話で締めくくられました。



## 出発式

1月31日(金)早朝6時00分に出発式が行われました。生徒代表の三田村香奈(みたむら かな)さんは「私たちは,入学してから毎日習ってきた中国語を本場で精一杯使い,積極的に交流してきたいです。そして,中国語を上達させるだけでなく,台北の雰囲気を存分に味わってきたいです。この10日間,クラス全員が一丸となり,協力しあい,実りある研修にする決意です」と宣言してくれました。

早朝にも関わらず,温かく見送ってくださった校長先生をはじめ,その他たくさんの先生方や保護者の皆様,本当に有り難うございました。



## お世話になる方々



今回,私たちの生活面や授業等サポートしてくださるのは台湾師範大学の先生方やスタッフの方々です。特に,陈冠引(Chén Guànyǐn)先生には,今回皆さんのために,新たな短期留学プログラムを作成していただきました。また,授業の

面では高素卿(Gāo Sùqīng)先生には大学の冬休み中にも関わらず,皆さんの毎日の授業の準備をして下さいました。中国語でも名前を言えるようにしておきましょう。

